

舟七 車輪

第95号

退任のご挨拶



総務主幹 梶物文雄

財団の総務職員としては初の2回目の勤務となった平成15年4月以来、早いもので2年の月日が流れてしまいました。今こうして振り返ると短い間でしたが、国や県の方々と共に海王丸を多くの人々に見ていただく仕事に微力ながら携わることが出来たことをうれしく思っています。

4月からは再び市役所での勤務となりますが、ここで学んだことを役立てていきたいと思えます。出来れば、今度は一個人として雄大な立山連峰を背に美しい海王丸の展帆作業を最初から最後までジックリと眺めたいと思えます。お世話になり、ありがとうございました。



業務係長 網 郁夫

この4月の異動で、新湊市に戻ることにになりました。展帆ボランティアの皆さんのおかげで、海王丸の美しい姿を公開する事ができ、あわせてイベントも大変盛り上がる事ができました。皆様の多大なるご協力に大変感謝いたします。今後ともご健康でご活躍されることを願っております。

着任のご挨拶



「15年目のこんにちは」
総務課長 岩坪仁之 (ひとし)
3月30日事務引継に向かう車中、新湊漁港付近から海王丸のマストを初めて遠望し、「やっぱり大きいんだ

なあ」と思いながら、海王丸パークを訪問しました。

以来、2ヵ月、船にまつわる様々なエピソードを伺いながら新鮮な日々を送っています。

思えば、海王丸が新湊市にやってきた平成2年に観光物産課に勤務していた私は、観光資源としての海王丸に大きな期待をいただいていたが、この4月以来、海事思想の普及という面で観光以上に大きな役割を果たしていることを知り、個人的にも是非利用させていただきたいと思っています。

ボランティアの皆様方には、これからも海王丸の保存活用にご協力をよろしく願います。



業務係長 作道賢次

はじめまして、4月1日付で新湊市から着任しました。海王丸パークという執務環境や初めての業務内容に戸惑いつつも早2ヶ月近くが経過しました。地元出身であるため海王丸パークには幾度となく訪れていますが、

立山連峰をバックにした海王丸は本当に美しいと思います。特に総帆展帆した海王丸の雄姿は本当に素晴らしいものがあります。この総帆展帆も展帆ボランティアの皆さんのご協力があればこそであり、展帆ボランティアの皆さんには本当に頭の下がる思いです。

この海王丸を有する伏木富山港・海王丸財団の一員になったからには、展帆ボランティアの皆さんに負けないよう一生懸命頑張る所存ですので、何卒よろしく願います。



主事 鷲塚 靖

新湊市から派遣辞令を受け、4月1日付けで伏木富山港・海王丸財団に勤務することになりました。着任してからは、初めて

経験することばかりで、とても新鮮な気持ちで仕事を進めております。

5月5日には、本年度最初の総帆展帆が行われましたが、その美しさと多数のボランティアの方々の協力に感激いたしました。帆船海王丸を通して海事思想の普及、そして海王丸パークの賑わいの創出に微力ながら頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。



技術員 斎藤暁之

はじめまして航海訓練所から来ました斎藤暁之です。訓練所で六年勤めて富山にきました。出身は、北海道の釧路です。そのためこちらの冬は大丈夫だと思います。富山にいる間にさらに沢山の仕事を先輩達に教えていただき一皮むけて帰りたいと思います。皆様方にはお世話になります。前任者同様、よろしくお願いいたします。



技術員 今村政博

この度、航海訓練所から財団に出向してきました今村政博です。富山には、練習船で来たことがありその中で病院に入院した事もあります。そのため楽しかった記憶がありません。

4月からは解らないことだらけなので戸惑いながらも頑張っていきます。

私生活では初めての一人暮らしなので、2年間生活が成り立っていくのが不安ですが、諸先輩方と楽しくやっていくので、宜しくお願いします。

あと高望みで彼女ができれば....

4・5月の行事結果

ボランティア新規養成訓練について

4月9, 10日に新規ボランティア養成訓練を実施しました。以下の2名の方が参加されました。

田中 秀一(たなかひでかず)さん

谷岡 華織(たにおかかおり)さん

お二方とも6月以降の総帆展帆にご参加される予定です。温かくお迎えください。

5月21, 22日には1名の新規養成に加え、再訓練1名を迎えておこないました。

石窪 直子(いしくぼなおこ)さん

高柳 裕之(たかやなぎひろゆき)さん

高柳さんは、15年振りの復活のボランティア1期生です。よろしくお願いいたします。

船体塗装工事について

4月11日~22日の間、船体の白、赤、黄色、黒及び展示マスト・ヤード、錨、キャブスタン、並びに乗下船口付近の塗装工事を実施しました。一層の輝きを取り戻し、船齢を感じさせない美しさを取り戻しました。

ボランティアの集いについて



4月16日、ボランティアの集いを第一イン新湊にて行いました。ボランティア参加者は54名と若干少なかったものの、久々の再会に大いに賑わいました。本年度の意気込みが感じられる集いとなりました。

ボランティア再訓練について

4月23, 24日に再訓練を実施しました。基本動作と分かっているも、実際には安全を徹底することの難しさを再認識しました。

4月29日総帆展帆 について

雨天のため、中止となりました。ストームセイルだけでも展帆しようと考えておりましたが、午前中は前線の通過によって雨が降り続けたため中止としました。

5月5日総帆展帆 について

北北東のそよ風が適度にセイルを膨らませ心地の良い展帆日となりました。ベンディング・セイルでのギヤ通しに若干トラブルがあったものの来場された見学者の方々を楽しませることができました。

ちびっ子天国というイベントを海王丸パークで開催していましたが、展帆作業中は人々の動きが止まり、海王丸に目が釘付けだったことが印象的でした。

天候：快晴 参加人数 74名
展帆状態：スターボート・タック・3ポイント・ズ

6・7・8・9月の行事予定

総帆展帆

日 時：平成17年 6月 5日(日)
7月 18日(月)
8月 7日(日)
9月 4日(日)
9月 23日(金)
午前10時～(受付は9時から)
場 所：更衣；研修室
集合；第一教室
その他：返信ハガキを2部入れておりますので、. . . と . . . は別々に返信ハガキへ記入して参加希望日をお知らせ下さい。期日についてはハガキをご覧ください。
期間中舵輪は発行しますが、定期的に発行できない可能性があるため、今回は返信ハガキを2部入れています。

お知らせ

登檣礼(とうしょうらい)について

例年“海の記念日”に登檣礼を実施していますが、今年も海王丸ボランティアのご希望があれば、実施したいと考えています。
登檣礼とは、帆船で行う最高の儀礼のことで、帆船ではヤードに人を配置して行う礼をいいます。
実施する場合、7月18日に実施することになります。その準備として、6月5日(日)総帆展帆日の昼休みに配置調整を行い、6月26日(日)午後(海王丸第一教室集合)に立付け(ヤード上での配置確認及び通し練習)をします。(立付け予備日は7月17日(日)午後；パーゴラ東集合)
実施(参加)ご希望の方は同封の返信はがきにて調査しますので、希望する配置等の記入をお願いします。

安全ベルトについて

いつも総帆展帆で使用している安全ベルトですが、今年も不良品・耐用年数経過物を中心に更新しました。基本的に安全ベルトは海事課の管理下で貸与していますが、中には個人持ちと勘違いされて持ち帰られるボランティアの方がいらっしゃいます。今回の点検で、“なんでこんなに古い物が？”と目を疑う物が混じっていました。そこでお願いですが、安全ベルトの個人貸

与はしておりませんので自宅へ持ち帰らないようお願いいたします。ちょっとした気持ちで古い物を返却されると新しい物と混ざってしまい、他のボランティアの方に重大な損傷を与えるおそれがあります。
安全ベルトは正に“命綱”ですので今後ともご協力をお願い致します。

質問コーナー

Q：海王丸と日本丸は姉妹船と書いてありましたが、どうして女性と分かるのですか？ (新湊市・千曲市児童)
A：船は、塗装というお化粧をして綺麗にしますし、海の男達を引きつける魅力を持っています。また、何かとお金がかかるので、女性であるという説が一般的です。外国でも船を“She；彼女”と表現します。

「SP LICING THE MAIN-BRACE」

今回は「Studding Sail (スタディング・セイル)」について説明しましょう。和訳では「補助帆、補助横帆」と言われています。弱い風の時、速力を少しでも上げるため通常の横帆の外側に取り付ける帆のことを言います。通常は「Stunsail、Stun-s'l (スタンスル)」といいます。

昨年度の精勤賞で題材になっている船に、このスタンスルが描かれています。ちょっと前の映画で「Master And Commander」というのがありますが、この中でスタンスルが出てきます。主人公たちが乗るサブライズ号が、敵船アケロン号から逃げる時に使っていました。アケロン号も使っていますが、あれほど素早く展帆できるものではありません。

横帆船はただでさえ追い風ではそれほど速力が出ないのですが、このスタンスルを付けても努力の割にはそれほど速くなっただけではないようです。また、スタンスルがあると手早くセイルを取り扱いたくてもそれだけ時間を取られてしまうので、風に切り上がっていく時や風が不安定な時は使用していませんでした。

次頁はティー・クリッパー、カティー・サークのスタンスルをセットした図です。
このころの船は大きなトップスルを上下に分け、アッパー・トップスルとロー・トップスルとになっていますね。それと同じ高さの外側にトップマスト・スタンスルを両舷にセットしています。それらの上にはゲルン・スタンスル、見にくいですが下には三角形のロー・スタンスルがあります。

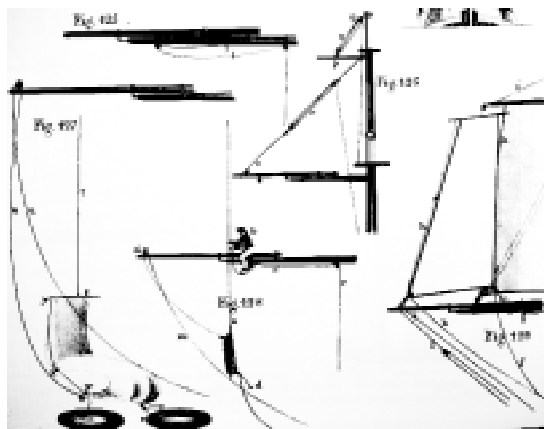
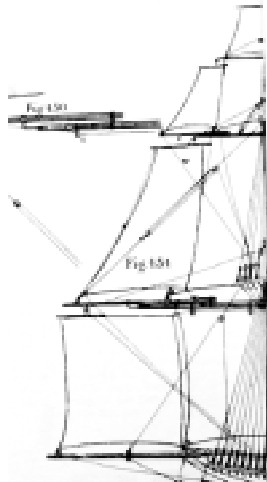


出典: <http://www.cuttysark.org.uk/>

デッキの高さからブームを出し、ロー・スタンスルを四角形にしている船もありましたが、船の動揺によりそのブームが海に付いてしまい、損傷することもありました。

スタンスルをセットするためにはトップヤード（アッパー・トップヤード）とローヤードにブームを付けます。スタンスルを使用しない時には、あたかも海王丸のジャッキステイのようにヤード上に這わせています。

使用する前に、そのブームを出し、必要なギアを取り付け、上部にスパ（一人で持てる程度の丸棒）を付けたスタンスルを上げていきます。両舷にスタンスルをセットするとギアの数はいくつか倍近くなります。海王丸ボランティアの皆さん、海王丸にもスタンスルを、などと言わないで下さいね。



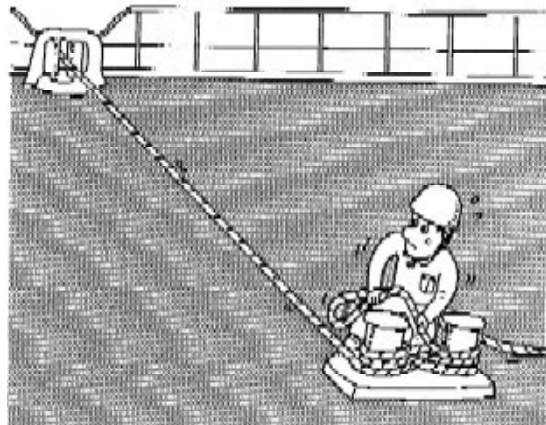
出典: The Young Sea Officer's Sheet Anchor 著: DARCY LEVER

危険予知トレーニングvol.12

前回94号vol.11の答え

1. 船体動揺でボースンチェアが大きく揺られて壁にぶつかりケガをする。
2. 両手がふさがっているため、バランスを失ったとき、ロープをつかむことができず、転落する。

次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか？考えてみましょう。
答えは次号で！



船体をホーサーによりシフトしている

(船員災害防止協会刊：商船KYTイラストシート集シート30より抜粋)

終わりに

富山に折角来たのだからと、休日を利用していろいろな場所を訪れています。

先日、とあるチューリップ祭りに出かけました。とても綺麗であり、種類の豊富さに驚かされました。チューリップと同様に県内外からの見学客の多さにも驚かされました。身動きが自由にたれない様は、夏の海水浴場を思い出させる光景でした。

また、能登半島の水族館にも行ってきました。1歳7ヶ月の子供は大はしゃぎでした。しかし、五月連休はどこも混雑していて移動するのうとうおいしい時期でした。“これからの季節、ここがおすすめだ”といった場所を私にこっそり教えてください。(ごっしー)

《紙面調整欄》

あつていそうで間違えている編

ふいんき

ポットペトル

テコンキンクリート

とうもころし

ふんいき(雰囲気)

ペットボトル

鉄筋コンクリート

とうもろこし